

東扇島東公園を探検しよう!

東扇島東公園の『かわさきの浜』は50年ぶりに川崎に復活した人工海浜です。2008年4月にオープンし、季節を通して多くの方が訪れています。また、災害発生時には、救援物資の物流拠点となる「基幹的広域防災拠点」として機能します。

砂浜、磯場の特徴

砂浜、磯場には多種多様な生物が生息しています。

潮干狩りでおなじみのアサリをはじめ、大きな岩や岸壁に付着して生活するタテジマイソギンチャクやマガキ、ホヤの仲間、また岩の隙間にはカニなどが見られます。



●バスで

川崎駅東口12番乗り場から川05系「東扇島循環」に乗車し、「東扇島東公園前」下車。

●車で

国道132号線を東扇島方面に向かって海底トンネルを抜け、国道357号線を東京方向へ。



海での注意事項

- ◎浜辺には必ず大人の人と一緒に行きましょう。一人で行動するのは絶対にやめましょう。
- ◎アサリの採取はルールを守って行いましょう。
※2cm以上のものを2kgまで
- ◎足元が滑りにくい靴や夏には直射日光を避ける帽子を用意しましょう。
- ◎東扇島人工海浜では、泳ぐことはできません。また、釣りもできません。
- ◎焚き火など、火気の使用はできません。



砂浜



●砂浜
微細な砂地で、貝類が多く見られる。

磯場や岸壁



●磯場や岸壁
岩が多く、生きものの隠れ家になっている。石の下にも生き物が隠れている。